

4 きこえとことばの教室について

きこえとことばの教室とは・・・

- 聞こえやことばに課題を持つお子さんたちに、それぞれの課題に応じた支援をする通級指導教室です。
- 指導は基本的に1対1の個別指導を行います。それぞれのお子さんの教育課程に位置づけて、授業として行われる教育です。
- 普段は、在籍する学級で授業や生活を行い、週に1時間「きこえとことばの教室」に通って指導を受けます。

聞こえにくかったり、話しことばがはっきりしなかったりする子ども達が、学校生活や社会生活で困難な場面にあたり、不適応を引き起こしたりすることがないように早期に発見し、適切な指導を行っていくことが大切です。

入級の対象となるお子さんは・・・

○聞こえにくいお子さん○

- ・補聴器や人工内耳をつけている。
- ・補聴器は付けていないが、聞き取りにくさがある。

- ☆補聴器や人工内耳を活用して、聞き取りの力を育てる。
- ☆基礎的な言語力を育てる。
- ☆難聴について学ぶ。
- ☆コミュニケーションの力を育てる。
- ☆必要な場合は教科の補充を行う。

○発音に誤りがあるお子さん○

- ・幼児音が残っている。
(がっこう→ダっとう すいか→チュイか)
- ・正しく発音できない音がある。
(こもったような音、息が漏れるような音、鼻にかかる声など)

- ☆正しい発音を身に付ける。
 - ・誤り音の原因となる口唇や舌のくせをとる。
 - ・正しい音の出し方を学習する。

○ことばがつかえるお子さん○

- ・話す時に音を繰り返したり(カ、カ、カラス)、伸ばしたり(カーラス)、つまったり(…ツカラス)する。
- ・話し始めに顔をしかめたり、手足で拍子をとったりする。

- ☆楽に話せるよう、話し方を練習する。
- ☆話すことへの自信を育てる。
- ☆吃音について学び、自己認識力を育む。
- ☆コミュニケーションの力を育てる。

聞こえやことばについての相談は、随時行っています。相談のある方は、お気軽にご連絡ください